

新山協ニュース

新潟県山岳協会ホームページ <http://www.echigo.ne.jp/~nma/>

会長 遠藤家之進 正和
 新潟県山岳協会
 新潟市南区鷺ノ木新田1049
 TEL 025-362-5004

事務局 諏訪恵一
 長岡市高畑町610-10
 TEL 0258-35-4373

編集 新山協ニュース編集
 委員会代表 浅野亘寛
 TEL 0258-52-3998

平成19年度 冬山技術講習会開催される

松坂良一（日本山岳会越後支部）

2月16日(土)17日(日)の2日間、1泊2日の『冬山講習会』が行われた。

この日、講習会場の新発田市滝谷の組倉周辺は爆弾低気圧の影響で、この冬一番の降雪があり、村の中でも2米、山中では3米もの積雪があった。大雪の中にもかかわらず、多数の参加者があり、冬山の実技を研修する事が出来た。16日の夜は急遽、阿部委員長から特別講師の依頼を受けた松坂が『雪崩を避けるにはどうすれば良いか』の話をして

た。

新潟県は日本で一番の豪雪地であるにもかかわらず、新潟の登山者は、まだまだ雪崩に関する勉強が足りない。近年雪崩に関しての究明は、ずいぶんと進化している。特にNPO法人の「日本雪崩ネットワーク」が「日本氷雪学会」と共に、知識の啓蒙や事故防止に寄与をして、各種講習会を行ったり、雪崩に関する書籍を多数発行している。これらの書籍から抜粋したテキストに基づいて、約2時間の勉強をした。

プローブによる搜索訓練

翌17日は、6時半に出発し、ワカン、スノーシュー、スキー混在で全員が組倉山に向かった。途中、鉄塔のある広場で、全員が、昨夜の座学に続き、雪崩救助の実技訓練を行った。三人が埋没したという想定で搜索を開始した。受講生の中には、初めてビーコンを使用

した人などいたためもあり、搜索に時間が掛かりすぎた。1人目で14分、2人目で19分、3人目で32分もかかったが、全員が搜索の実体験をする事が出来た。特に3人目の、ビーコンを装着していない埋没者では、プローブで突いて探す練習をしたが、ビーコンの発信が無い場合の搜索が、いかに困難であるか、良く判った。冬山に登る人は、必ずビーコンを装着して頂きたい。

その後、組倉山の標高約700mまでラッセル登山し、午後の部の不時露営の実技訓練を行った。積雪が3mもあつたので、横穴式の雪洞作りを練習した。約2時間のアルパイトの後、立派な雪洞を完成した。雪洞づくりではベテランの下越山岳会の高橋さんから、雪洞作りでの注意点や、地形の選び方、掘った雪の出し方などのアドバイスをして頂いた。

冬山では、天候悪変することが非常に多い。その時、一歩手前に不時露営をして頂きたい。テント、テントとスノーシェードとの組み合わせ、雪洞については、いつでも出来るように練習しておく必要がある。

午後3時、現地解散で講習

会を終了した。

阿部指導委員長よりの講評 この冬は11月の、上ホロカメットク山を始めとし、槍平、三田原山、平標、樽池と雪崩事故が矢継ぎ早に起きている。冬山の遭難の80%以上が雪崩によるものである。今回の講習では、重点的に「雪崩」を取り上げたが、雪山では、まだ数々の多方面にわたる技術が必要であり、夏山とは異なる事が多い。今回の講習をきっかけとして、雪に対する勉強、訓練をして、冬山の楽しさをつかんで頂きたい。

登山・ハイキング・クライミング
テレマーク&山スキー



パーマーク
長岡市西宮内2-97(長岡市役所新館通り)
TEL0258(37)1200-FAX0258(33)1164
●営業時間/AM10:30~PM8:00水曜定休

<http://www.parrmark.co.jp>

新潟国体まで

あと600日 ②

渡邊正之(副会長 強化総括責任者)

大分国体から監督要件に、スポーツ指導資格が必要になった競技団体が9つある。指導員資格をもっていないと監督になれない。山岳競技は、今回の9つの競技団体には含まれていない。しかし、前述の選手登録制度の例からして、いずれは山岳競技の監督にも指導員資格が必須要件となるであろう。これまでは、指導員資格と国体審判員資格が連動していた。指導員資格を併せ持たないと、主任審判員にはなることが出来ないなどの制約があった。山岳のスポーツ指導員講習・検定は、この2・3年新潟では実施されていない。新潟国体が間近に迫ると、講習・認定の実施が待たれる。

と紹介した。B&G海洋センター体育館を使い、内部にボルダリング施設2基4面を、玄関脇外壁に沿ってリード壁2面を仮設する予定になっていた。しかしその後、北信越国体施設費削減の声が強まってきた。妙高市国際アウトドア専門学校既存施設借用の動きが強まっている。

山岳競技新潟国体実行委員会では、29回ブロック大会を1年前の模擬リハーサル大会と位置づけていた。リード競技とボルダリング競技の競技運営だけでなく、規模は小さいながらも、宿泊や輸送部門でのシュミレーションも考えていた。地元安塚区の人達に新しくなった山岳競技を見てもらう。上越市の国体局と一緒に、上越市の問題点を洗い出して、実務での課題点を洗い出して、連携を深める。これらの目論見は実現するかどうか、予断を許さない。上越市でなくて妙高市とあつては、宿泊場所は妙高市にならざるを得ない。審判員やその補助員はともか

くとして、総務関係の役員予定者には具体的な仕事分担が割り振りしにくい。やる仕事が少ない。やる仕事の内容が明確でなかったりと、全員集合を呼びかけにくい。

大会運営には人手が沢山必要と考えている。新潟国体の話をすると、協力を申し出てくださる方は多い。ただ、何日も職場を休むわけにはいかない。泊だけにしてくださいとも言われる。1日だけでも、本当にありがたい。次いで、何をすればいいのでしょうかと、仕事の具体的な内容も聞かれる。実行委員会では、まだ仕事分担の具体的中身の仕様書が完成していない。昨年の秋田国体の資料は秋田からもらった。それ以前の兵庫や岡山の各マニユアルも委員会には揃っている。なぜ新潟国体のそれが完成していないのか。それは、今年10月大分国体からボルダリング競技が新に始まることと関係がある。リード競技に比べて、ボルダリング競技そのものを知らない人が多い。競技マニユアルそのものがまだたびたび修正されて、完全には完成していないようだ。リード競技に用意される人工壁も、4面から2面に減る。

秋田国体迄のクライミング部を取り出しても、そのまま使うわけにはいかない。今年の大分国体が終わってからの競技規則そのものもかなりの修正も迫られることであろう。昨年12月、十日町市民総合体育館で高校生以下のボルダリング大会を開催した。規則に従って選手はふたり1組のチームを組んだ。記録用紙に選手が署名する部分で、変更を求めなければ大会運営が難しいことが分かった。そうは言っても新潟国体山岳競技諸マニユアルの完成を1日も早く急がなければならない。

来年21年リハーサル大会、6月6日(土)・7日(日)の2日間は、新山協関係者全員が日程を空けて欲しい。当然国体本番となる10月3日(土)から5日(月)までの3日間も、他の行事を入れないで国体用にとっておいてもらいたいものだ。

新潟県国体局始め関係者は、国体総合優勝を目標に掲げて、事あるごとにそれを強調する。山岳競技にも当然、成年男子女子、少年男子女子の4種別優勝をと、期待と圧力?をかけてくる。昨年度元開催の秋田県は、山岳競技のみで90得点挙げた。47都道府県の中では、宮城県と並んで総合1位に輝いた。その内訳を見ると、全得点縦走競技によるも

登山・スキー・テニスの専門店

ヒトと地球のインターフェイス



新潟市中央区堀之内南1丁目16-52 TEL(025)241-5134(代)
営業時間/平日10:30am~8:00pm 休日10:30am~7:00pm



JTB関東 法人営業新潟支店

新潟市中央区古町通6-976
TEL:025-224-2201 FAX:025-229-5775
<http://www.jtb.co.jp/shop/houjinniigata/>
※“旅”の最新情報、ご覧になれます。
E-mail:h_mitani388@jtb.jp

のであった。成年男子女子ともに縦走1位、少年は男子女子ともに2位となっている。クライミング競技では、成年も少年も予選突破ならず、決勝進出していない。

縦走競技は地元選手にとつて、コース特性を熟知出来る強みがあり、強化の実績を上げやすい。クライミング競技に比べて、地元有利と私は考える。クライミング強化の方は、成年と少年の女子を重点に強化練習したと聞いているが、成果は今ひとつだったようだ。

今年度の国体新潟予選会は4月20日(日)三条市開催予定になっている。予選会を経ないと、正式選手は決定しない。新潟県の場合、成年男子は平嶋・岩橋両選手が岡山国体で初めてチームを組んだ。兵庫、秋田と3大会連続出場した。岡山では僅差で11位とおしくも決勝進出を逃した。兵庫で7位に入賞、昨年秋田で6位になった。予選8位以内に入らないと翌日の決勝には進めない。秋田の予選は、7位3チームで決勝に臨んだのは9チームである。2つある10位のチームも、到達高度69でポイントによる差はない。付記されたプラスマイナスの合計で、3チームは決勝に出場し、2チームは涙を呑んだ。紙一

重の差であった。今年の大分国体ではクライミング競技だけに減る。出場選手の顔ぶれがどのようになると分らない。ジャパンカップ出場常連の選手が増えるかも知れない。平嶋・岩橋ふたりの選手はともにもボルダリングを得意とするので、この種目でも8位以内に入って欲しい。来年の新潟国体では、リードとボルダの両種目で4位以内入賞を期待している。成年女子は秋田国体で8位になった。片桐選手は兵庫国体7位に続いて連続入賞。もうひとりの瀧澤選手は、国体初出場で8位入賞した。男子と違って女子は北信越国体で1位にならないと、ブロック代表権がもらえない。大分国体に駒を進めることが出来ない。まずは北信越1位を獲得してもらわなければならない。そして大分では、リードとボルダの両種目8位以内に入賞を目指すことになる。新潟国体では、リードとボルダ両競技決勝進出したあと、どちらかの種目で4位以内に入ることを期待する。少年男女とも、まずは北信越ブロック代表権の獲得が目標になる。少年男子の全国競技水準は高く、大分国体に出場できたとしても、8位入賞は相当に厳



20年度評議員会

しい。新潟国体出場が予想される選手は、今年と来年の2年足らず、みっちり練習を積んで国体を迎えてもらいたい。新潟国体では、リードかボルダのどちらかで8位以内入賞を目標にする。少年女子もまずはブロック代表権の確保が第一目標になる。女子の

平成20年度 評議員会が開催される

平成20年4月12日午後2時より長岡市柏町の「東泉閣」に於いて新潟県山岳協会の加盟団体代表ならびに協会役員が参集し開催された。森理事長の進行で遠藤会長の挨拶の後、高田ハイキングクラブの伊藤明徳氏が議長に選出され、議案の評議にはいった。

議案は第1号議案 平成19年度事業報告及び会計報告の件。第2号議案 トキめき新潟国体の件については、森理事長から新潟国体にむけてのリーダー大会、選手強化など当面の問題点や対策などについての説明があった。最後に横山征平・外山積一両監事による新潟県山岳協会規約12条に基づいた監査で、外山監事より収入・支出ともに適正かつ妥当に処理されているとの報告があつて、4時閉会となつた。 会報 浅野

選手層は男子に比べれば薄いと云える。大分国体に行けば、8位以内入賞の可能性が全くないわけでもない。予選免除でストレート参加できる新潟国体では、これからの選手強化の実績が問われる。やり方次第で、両種目8位以内入賞を期待してやまない。

腰痛・肩こり・冷え・筋力低下
細菌衛生・さい帯血保管 等
総合健康医療器機販売
メディカル ユングフラウ
電話 090-3173-0540

海外・国内旅行、主催・手配
ユニオン航空サービス
http://www.uks.co.jp
長岡営業所 (0258)33-7123
新潟営業所 (025)246-2266

越後の山に見られる 変種植物

むささび会 加藤 明文

◆ ユキノシタ属 *Saxifraga*

②③ ウチワダイモンジソウ



▶母種 ダイモンジソウ
清水登川 9月21日



▶ウチワダイモンジソウ
鈴ヶ滝 9月25日

本来、太平洋側に産する種であるが、本県北の鈴ヶ滝で見られる。変種名 *Oftusocuneata* (鈍形のクサビ形の) のとおり葉の形が、たて長で基部はクサビ状。

母種のダイモンジソウ *incislobata* (切れ込んだ葉の) の葉はほぼ円形で先は切れ込んでいる。花そのものはあまり変わらないが、ここでは同居しているのがおもしろい。またこの種の高山に登ったタイプがミヤマダイモンジソウで品種名 *F. alpina* (高山の) で非常に小さい。

国上山、弥彦山、角田山 一日縦走 ④

新潟山岳会 鈴木 勝利

◆この地域のオーバーユースの現状

鉤付きの長靴 鉤靴で歩くと土の表面が柔らかくなり、雨降りや雪融け時になると崩れてぬかるみとなる。登山者はぬかるみを避けて植物の上を歩くことから、植物は枯渇し、道はどんどん広がる。雪の有るときも同様のことが言える。鉤付きの長靴で斜面を登ると雪面が傾斜したままになるので、登山靴ではアイゼンを着けないと危険である。アイゼンを着けて登った場合、薄い雪だと地面を傷める。アイゼンを着けないと登れないので、その場合の多くはトレースを外して登ってしまうので、両側の斜面や植物を傷めてしまう。結果は無雪期と同様である。

盗掘と踏み跡 前述の原因で登山道脇の植物が少なくなったのに併せて、依然として盗掘の問題がある。以前と比べて、雪割草の色付き花をはじめ、全体に植物の数が減少したように思える。最近は何時行っても登山者が居るので、逆に盗掘は少なくなったようにも思えるが、ところどころにそれらしい跡が見受けられる。登山者は花好きな人が多いが、登山道近くに花が少ないため、奥に目立った花を見つけるとどうしても近寄って見たくなる。写真の好きな人も同様である。枝状の踏み跡は殆どがそのためのものである。

保 全 年々荒れてゆく現状での当面の保全策として、植物保護のために無料なロープを張るのもやむを得ない手段だとは思ふし、傷んだ斜面の植物には棒を立てて保護しなければならないし、それもやむを得ない手段だとは思ふ。しかし、せっかくの自然景観を損ねてしまうのは残念で淋しい気がする。現状ではやむを得ないとしても、将来はこの山域の自然の魅力を復元する方向で努力しなければと思う。ロープも赤紐も立て札も無く、清潔で、登山道脇には様々な花が咲き乱れるような、そんな山道をゆっくりと歩いてみたいなど夢見ている。

対 策 案 この山域は人気が高いので、花の咲くシーズンになると大勢の登山者で溢れる。みんな楽しみにして待っていたから当然のことだと思ふし、自分も同じ気持ちである。大勢の人達がここを登り、登った人たちが自分と同じように感動し、ここを守りたいと感じたらそれほど心強いことはない。一案として、組織だった登山者教育を行うことから始めたらどうかと思います。大きな組織から小さな組織へ、小さな組織から個人へ、個人から人伝いに個人へ。将来の理想を語り、現状と原因を伝えてゆく。「将来ここで理想の山登りを楽しむために、自分はここを守ろう」、こんな輪が広がればいいなと思っています。要点は、目的は規制ではなく「理想」のためです。山登りや花が好きな人達はきっと賛同してくれると思います。

行 事 案 内

第9回 新潟県ジュニアクライミング (ボルダリング) 大会募集要項

◆主催 新潟県山岳協会

◆後援 ロックユウ

◆主管 新潟県山岳協会ジュニア委員会

◆期日 平成20年5月11日(日)

◆会場 ロックユウ

◆参加資格 小学生～中学生

カテゴリー

1 小学生低学年

(1～4年生)

2 小学生高学年

(5・6年生)

3 中学生男子

4 中学生女子

5 高校生男子

6 高校生女子

○参加料 10000円

日程

開館 9:00/受付 9:00

～9:30/開会式 9:40

～10:00/オブザベーション

～10:00/10:10/競技

開始 10:15/13:31(エ

ントリー40名)/閉会式

13:45/14:00

○競技について

(1) 競技はボルダリングを実施する。

(2) 各種別5ボルダーを実施し、順位を決める。同点の場合決勝を行う。オブザベーション10分、各ボルダーの所要時間は4分(参加選手数が少ない場合は5分)とする。

(3) 順位の決定については、IFSCルール(2007)に基づいて決定する。

○表彰 各カテゴリー3位まで賞状を授与する。

○申し込み方法 申し込み書類の提出をもって申し込みとする。

〒949-13211

上越市柿崎区法音寺392

1 柿崎中学校 今井浩二

E-mail kimal@jorne.or.jp

FAX 025-536-2407

★会場は内履がありませんので持参して下さい。アイソレーションルームはマットがありませぬ必要であれば持参のこと。

加盟団体 各位

スポーツ指導員各位

新潟県山岳協会会長

平成20年度 岩登り講習会

遠藤家之進正和

指導技術委員長 阿部信一

春萌える候、各位には益々ご健勝の事とお喜び申し上げます。

今年度も標記の通り、安全登山と技術向上のための講習会を開催いたします。つきましては、貴団体の皆様にご周知いただき、参加にご高配頂きたく宜しくお願い致します。

尚、この行事は指導員更新認定事業ですので、指導員の方の参加も宜しくお願い致します。

1 期日

6月21日(土)～22日(日)

2 会場

新発田市内の倉ダム

3 講師

日体協スポーツ指導員

4 参加費 10000円

5 日程

21日 18時現地情報

交換及び懇親会 テン

ト泊

22日 8時 開会式

8時半 初心者初級中

級別に講習会開始

15時 閉会式

現地解散

6 携行品 食料、登攀用具、ヘルメット、ロープ等

7 申し込み 6月17日まで

〒950-0812

新潟市東区豊1-11-20

阿部信一 あて

TEL 025-273-1572

FAX 273-1588



岩登り講習会にて

◆加盟団体動向◆

加盟団体の代表・事務局などの変更がありましたのでお知らせいたします。

○柏崎山岳会

代表者・事務局 矢口 義雄 様方

〒945-10074

柏崎市春日1丁目6番30号

☎ 0257-23-9403

○水原山の会

代表者・事務局 宮越 正敏 様方

〒959-2015

阿賀野市北本町16-38

☎ 0250-63-9126

訂正とお詫び

◆新潟協ニュース20年2月20日号(第244号)1頁に掲載の『崑崙への想い』のなかの「玉樹峰」は「玉珠峰」の誤りでした。◆また同号3頁の『やぶ道』の冒頭で前高体連登山部長 新保雅穂君とあるのは、前高体連登山委員長 新保雅穂氏との編集時の誤りでした。訂正して深くお詫びいたします。

春山には危険がいっぱい

～最新気象情報で早めの判断を～

春は天気の変化が激しい季節で、ポカポカ陽気は長続きせず、低気圧の通過に伴い、気温の急下降、突風や落雷が発生することも珍しくありません。山岳での天気変化はさらに激しく、冬のような天気となってしまうこともあります。

また、積雪が残っているところも多く、雪崩に巻き込まれて遭難する事故も毎年のように発生しています。

一週間以上も続くゴールデンウィークに絶好の登山日和だけが続くのは望むべくもありません。

連休だからと、自然を無視して人間の都合だけで

登山の計画を立てることは命取りになりかねません。

また、幸いにして九死に一生を得た場合も、遭難することによって家族や関係者にかかる心配や迷惑は計り知れません。

安全に春山を楽しむためには、週間天気予報などを参考に自然が人間を受け入れてくれる日はいつかを見極めて登山計画を立てるとともに、常に最新の気象情報に留意して、天気の急変が見込まれるような場合にはすぐに下山の判断をするなど、安全サイドに立った心構えが重要です。

賛助会員の募集について

日頃、県山岳協会の事業について、参画して頂き格別なご支援を賜りありがとうございます。今年も当協会は、登山を通じて、県民体育の向上と加盟団体相互の親睦融和をはかることを目的として、委員会を設け下記の事業を行っております。本事業を実施するに当たっては、加盟団体の分担金で賄っております。しかしながら、十分な財源を持つて実施されていると言う状況ではなく、場合によっては担当各位のボランティアに依存しているというのが実情であります。より活動基盤を充実させるために、本会の目的・事業に賛同する方々を個人・団体を問わず、賛助会員とすることが出来ることとなっております。平成20年度に入り、当協会の活動発展を容易とするため、ひきつづき賛助会員を募集する事に致しました。各位におかれましては、ご理解と趣旨ご賛同の上、多数のご入会をお願い申し上げます。

記

新潟県山岳協会事業

- 1 国民体育大会山岳競技に関する事項。
- 2 県体育協会登山部門に関する事項。
- 3 日本山岳協会に関する事項。
- 4 登山施設の改善促進及び技術指導に関する事項。
- 5 遭難対策に関する事項。
- 6 加盟団体の主管する事業に対する相互協力に関する事項。
- 7 その他本会の目的達成に必要な事項。

賛助会費

年額	10000円
----	--------

新潟県山岳協会

会長 遠藤家之進 正和
 理事長 森 庄一
 総務委員長 七沢恭四郎
 〒940-0154
 上越市稲田4-12-31
 TEL/FAX
 025-523-7661
 文責 七沢恭四郎

編集こうき

▲『ネパールムスタンに生きる』近藤 亨さんの講演を聞く機会があった。4000mに近い高地で、農業にかけた情熱と高いリスクを克服してきた精神力はこんなにも年齢を感じさせない、人としての輝きを持てるものだろうか。87歳になられるそうだ。水利を克服した耕地に水稲、植林、ご自身の専門の果樹の栽培。果樹の下を牧草地として鶏などを放し飼いの式を養鶏。2年位もかけて高度順応させて上げたホルスタインの飼育など、氏の試みはまだ続く。地域・集落の共存、共栄は協力と有機農業を基にした自給自足、地産地消の総合農業が原点であり真髄と見た。

▲今が旬の青菜にも各生産地のブランド名がつき種類も多い。菜の花のいっぱいいた到来ものがあつた。量も多いので酒粕を使った、粕煎りしよう。タツブリのお湯でサツト茹でてよく水気を切つたのを適当な大きさに切る。中華ナベで少し多めの油でざっと炒めながら、少しの辛味と醤油でかるく味付けをする。小鉢で酒か、お湯で軽く溶いておいた酒粕を加え、混ぜるように炒めて出来上がり。ピタミン、ミネラルがいっぱいでビールにも良く合う。大鉢のなかは花の黄色と緑で春が真っ盛りだ。

会報

浅野